

動物用医薬品

承認指令書番号	30 動薬第 248 号
販売開始年月	2006 年 7 月

エストラジオール安息香酸エステル注射液

要指示医薬品 指定医薬品

動物用オバホルモン[®]注
OVAHORMON[®] INJECTION

【本質の説明又は製造方法】

本剤は、卵胞ホルモンであるエストラジオール-17βの安息香酸エステルであるエストラジオール安息香酸エステルを有効成分とする筋肉内投与用注射液です。エストラジオール-17βは、子宮及び卵管の成長と発達を促し、発情誘起作用や泌乳作用があります。

【成分及び分量】

品名	動物用オバホルモン注
有効成分	エストラジオール安息香酸エステル
分量	1 mL 中 2 mg

【効能又は効果】

発情誘起（鈍性発情）、子宮頸管拡張、子宮内異物の排除、子宮發育不全、泌乳不全、犬の人工流産・前立腺肥大

【用法及び用量】

1日1回1頭当たりエストラジオール安息香酸エステルとして下記の量を筋肉内に注射する。

馬：2～5 mg

牛：2～5 mg

めん羊・山羊：1～2 mg

豚：1～2 mg

犬：1 mg

【使用上の注意】

（基本的事項）

1. 守らなければならないこと

（一般的注意）

- ・本剤は要指示医薬品であるので獣医師等の処方箋・指示により使用すること。
- ・本剤は効能・効果において定められた目的にのみ使用すること。
- ・本剤は定められた用法・用量を厳守すること。
- ・本剤投与後下記の期間は、食用に供する目的で出荷等を行わないこと。
馬：7日間
牛：7日間
めん羊・山羊：7日間
豚：7日間

（取扱い及び廃棄のための注意）

- ・本剤を分割投与する場合は、速やかに使用すること。
- ・使用済みの容器は、地方公共団体条例等に従い処分すること。
- ・本剤を廃棄する際は、環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体条例等に従い処分すること。
- ・使用済みの注射針は、針回収用の専用容器に入れること。針回収用の容器の廃棄は、産業廃棄物収集運搬業及び産業廃棄物処分業の許可を有した業者に委託すること。
- ・注射器具は滅菌又は煮沸消毒されたものを使用すること。薬剤により消毒をした器具又は他の薬剤に使用した器具は使用しないこと（ガス滅菌によるものを除く。）。なお、乾熱、高圧蒸気滅菌又は煮沸消毒等を行った場合は、室温まで冷えたものを使用すること。

- ・小児の手の届かないところに保管すること。
- ・本剤の保管は直射日光及び高温を避けること。

2. 使用に際して気を付けること

（使用者に対する注意）

- ・誤って注射された者は、直ちに医師の診察を受けること。
- ・使用した後、あるいは使用者の皮膚に付着した場合は、石けん等でよく洗うこと。
- ・妊娠中又は妊娠している可能性のある女性には、注射作業を行わせないこと。

（対象動物に関する注意）

- ・本剤の投与前には健康状態について検査し、使用の可否を決めること。
- ・副作用が認められた場合には、速やかに獣医師の診察を受けること。

（専門的事項）

重要な基本的注意

- ・本剤の有効成分であるエストラジオール安息香酸エステルは、発がん性及び催奇形性を示唆する報告がある。

【薬理学的情報等】

（薬効薬理）

卵胞ホルモンは雌性動物の性器系を發育させるとともに、第二次性徴の発現に関与し、次の作用を示す。

- ・去勢又は幼若動物において発情作用を示し、腔粘膜細胞の角化現象を起こさせる。
- ・子宮内膜を増殖させ筋層の肥大を促す。
- ・乳管の發育を促進する。

【包装】

動物用オバホルモン注：10 mL × 5（バイアル）

【製品情報お問い合わせ先】

あすかアニマルヘルス株式会社
〒108-8532 東京都港区芝浦二丁目5番1号
TEL：03-5439-4188

【電子添付文書情報】

以下より、添付文書情報が確認できます。



あすかアニマルヘルス HP

農林水産省
動物医薬品検査所データベース

製造販売元

あすかアニマルヘルス株式会社
東京都港区芝浦二丁目5番1号
TEL. 03-5439-4188 FAX. 03-5439-4191

獣医師、薬剤師等の医薬関係者は、本剤による副作用などによると疑われる疾病、障害若しくは死亡の発生又は本剤の使用によるものと疑われる感染症の発症に関する事項を知った場合において、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するために必要があると認めるときは、上記【製品情報お問い合わせ先】に連絡するとともに、農林水産省動物医薬品検査所（<https://www.maff.go.jp/nval/iyakutou/fukusayo/sousa/index.html>）にも報告をお願いします。